

3月の活動内容報告

ビーバー(BVS)隊



3/4 地区で行われた「あすなる地区 歌とゲームの集会」に参加しました。他の団のビーバースカウトと混ざりあってグループを作り、5か所のブースを回って活動しました。他団のスカウトと一緒に活動するのは初めての子も多くいましたが、みんなばらばらに組み込まれたそれぞれのグループで、初めて会った友達と一緒に協力して楽しそうにゲームに参加していました。



3/18 年度最後のビーバー隊の活動として「お別れハイク」に行きました。

目的地はお台場、日本未来科学館です。田町駅からしおりに書かれた課題を解きながら進み、レインボーブリッジを歩いて渡りました。保護者の中にもレインボーブリ



ッジを歩いて渡れるとは知らない方も多く、事前に特別の許可を得たのか、という質問がありました(いえ、いつでも普通に渡れるのです)。

また今回のハイキングは「保護者実行委員会」形式で、企画の段階から保護者の方々に参加していただき、下見やその後の計画書作成、しおり作成にも有志の方々に携わっていただいたおかげで、楽しいハイキングになりました。



ありがとうございました。

3/4、21 2年生スカウト(ビッグビーバー)はカブスカウトに上進するための訓練としてのりの道を行いました。



カブ(CS)隊



3/11 「PWD地区大会で上位進出できなかった原因は何? それは、車のことをよく知らないから」ということになり、実際に車を運転してみることにしました。とは言っても、子供ですから、本物の車は運転できません。



そこで、ゴーカートに乗ることにして、府中市にある交通遊園に行きました。



ここのコースは意外とスピードも出るし、しっかりハンドル操作をしないと縁石にぶつかってしまう、難しいコースですが、ちゃんと運転できました。この経験は来年のPWC作りにきっと生きることでしょう。交通遊園までは中野駅から最寄り駅の分倍河原まで組ごとに自分たちで乗る電車を決め、分倍河原からは地図を頼りに歩きました。午後は、近く

の多摩川まで出て、水遊び。春暖かい日でしたが、前日の雨のせいで水量も多く冷たい水でした。それでも、堰堤に登ったり、膝が濡れるまで川の中に入ったりして楽しみました。

3/18 今年度最後の集会でした。組対抗で盛大にゲーム大会の予定でしたが、出席が合わせて6名とちょっと寂しい数。それでも、リーダーが考えたジャンプ・そり・カーリングなど冬季オリンピックの競技を模したゲームを楽しみました。集会中には、“もぐもぐタイム”もありました。



3/24-25 月の輪の最後の活動として、船橋市の青少年野外活動センターで行われたボーイ隊の春季キャンプに参加しました。



ボーイ(BS)隊



3/3 さくら館(城山ふれあいの家・中野1丁目)で行われた「さくら館まつり」に奉仕参加しました。焼きマシュマロコーナーを作り、来客の接待をしました。たき火台で火を起こしてマシュマロをあぶりますが、

上手にやらないと真っ黒に焦げたり、ひどいと燃えてしまったりと初めての人には難しいもの



です。スカウトは上手に焼くコツを教えてあげたり、小さなお子さんには代わって焼いてあげたりと大忙しでした。外は香ばしく、中はトロツとしたおいしい焼きマシュマロは今年も大変好評でした。

3/4 なかのゼロで班会議を行いました。この日新たに入団希望のYさんがお母様と一緒に見学され、めでたく入団を決めていただきました。海外でガールスカウトも経験したとのことで、新しい仲間が増えて皆とても喜んでいきます。ようこそ8団へ、

welcome to BS!!

3/11 班会議を行い、春休みのキャンプの計画を立てました。午後は保護者会を開催し秋以来の活動報告とジャンボリーの説明を行いました。多くの保護者の方のご出席を賜りありがとうございました。

3/18 翌週のキャンプに向けて、備品整理を行いました。倉庫の棚卸も同時にし、古くなったテントや備品の点検もして班装備も万全です。「そなえよつねに」の実践です。

午後は、2級への進級最終段階の面接会が開催され、TさんとMさんが出席して、2級スカウトとしての心構えについてなどを立派に質疑応答しました。



3/23-25 船橋市の青少年野外活動センターで春季キャンプを行いました。出発直後、スカウトだけで先行して電車で向かいましたが、なぜか乗り換えの日本橋駅で後から来たリーダーと合流しました。聞けば乗り換えた電車を間違えて反対方向へ行ってしまったとか。次から間違えないようにするために何をすればよいかを考える、良い経験にしてみました。キャンプは天候にも恵まれて、

予定のプログラムをすべてこなし、中日には2級ハイイクで市川市動植物園まで行ってきました。ただ、季節はヒノキ花粉の真ただ中、鼻水と涙で顔がくしゃくしゃになったスカウトやリーダーは災難でした。



ベンチャー(VS)隊



3/3 さくら館(城山ふれあいの家・中野1

丁目)で行われた「さくら館まつり」にTくんが参加しました。



3/11 今年度、富士スカウト章を受章したスカウトのための富士顕彰の集いが東京連盟主催で行われ、TくんとFくんが見学しました。ローバー隊のリーダーから、現地で直接アドバイスをもらいました。

3/18 午前中の組集会上にFくんが、備品整理にTくんが奉仕参加し、午後は月の輪集会上に二人揃って、集会のサポートをしました。

3/22 直前にせまった神道章講習会上に向けて、Fく

んが事前課題に取り組みました。杉並12団ベンチャー隊・ローバー隊からサポートを頂き、阿佐ヶ谷神明宮にて、全ての課題を終えました。

3/23-25 ボーイ隊・月の輪スカウトキャンプにTくんとFくんが奉仕参加しました。Tくんはボーイ隊長と月の輪リーダーから指示を受け、月の輪スカウトに対して「ロープ技能訓練」を企画し、実施しました。月の輪活動では取り組みの予定がない、難しい結びも一部取り入れましたが、上手にできるようになりました。こちらは、隼スカウト章課目にも該当します。



3/27-28 Fくんが靖国神社で行われた神道章講習会上に参加し、所定の項目を修了しました。スカウト運動と信仰、神道のつながりを講義の中で学習し、禊に臨みました。今後は、講習会上の成果を、五社巡りを通じて実践し、神道章の受章を目指します。

ローバー(RS)隊



3/12-19 NさんとMさんが、あすなろ地区ローバーハワイ派遣に参加しました。10人のメンバーは昨年5月から事前集会上を重ねて派遣計画を作り上げ、準備を進めました。現地ではハワイの歴史やボーイスカウトについて知る活動、そして日本が攻撃した国についての平和学習を行いました。また、文化を学び、自然の満喫し、現地のスカウトと交



流などをしました。異文化を実際に体験して見聞を深めてきました。派遣についての詳しい報告は、「あすなろ地区報 No.19」に各参加メンバーの感想も含めて記載されています。

http://scout-asunaro.boy.jp/asunaro/asunaro_no19_300416_300.pdf

3/23 あすなろ地区ローバー総会が行われました。中野8団からはKリーダー、Nさんが参加しました。憲章の承認、次期代表の選出等を行い、Nさんが29年度のあすなろ地区代表を引退しました。

3/28 Nさんが東京連盟ローバーミーティングに出席しました。



3月のスカウト進歩情報

- BVS:**
- I. T. くん 小枝章7本目
 - H. T. さん 小枝章6本目
 - K. K. くん 小枝章4本目
 - S. O. さん 小枝章3本目
 - J. Y. くん 小枝章1本目
- CS:**
- Y. S. さん クリア章 くま チャレンジ章「災害救助員」「キャンパー」「救急博士」「スキー選手」「アイススケート選手」
 - M. N. さん クリア章 くま チャレンジ章「救急博士」
 - R. K. さん クリア章 しか チャレンジ章「友情」「スキー選手」「アイススケート選手」「演劇家」
 - M. A. さん クリア章 しか チャレンジ章「友情」「スキー選手」「料理家」
 - R. U. くん クリア章 しか チャレンジ章「スキー選手」「アイススケート選手」
 - H. M. くん クリア章 しか チャレンジ章「スキー選手」「アイススケート選手」
 - H. A. さん クリア章 しか チャレンジ章「スキー選手」「アイススケート選手」
 - M. O. さん クリア章 しか チャレンジ章「スキー選手」「アイススケート選手」
 - K. M. さん クリア章 しか チャレンジ章「スキー選手」
 - T. Y. くん クリア章 しか チャレンジ章「スキー選手」
 - K. Y. くん クリア章 しか チャレンジ章「スキー選手」
 - J. K. さん クリア章 しか チャレンジ章「スキー選手」
 - J. U. くん クリア章 うさぎ チャレンジ章「スキー選手」「アイススケート選手」
- BS:**
- K. T. くん 2級スカウト章
 - C. M. さん 2級スカウト章

ちよつぽつとえいと

活動で見つけたほのぼの話

新年度には、指導者の“人事異動”もあります。本人の希望や各隊のバランスを考えて、団委員会で決定されます。また、ローバー年代になったスカウトは、指導者としても活動するようになります。まずは副長補として任命され、成人(二十歳)になると副長に任命されます。今年も新しいローバースカウトが副長補に任命されました。副長になるまでには指導者向け講習の初歩、ボーイスカウト講習会とスカウトキャンプ研修会を履修します。その後、隊指導者の研修(ウッドバッチ研修所)に参加します。ボーイスカウト講習会は、指導者に限らず、スカウト活動を知っていただく機会として広く参加を募集しています。お子さんの活動をサポートできるよう、基本的に保護者の皆さまにも参加していただくことにしています。年2回春と秋に開催されますので、ご都合をよろしい時にご参加ください。8団の指導者も講習会講師やスタッフとして複数名奉仕参加しています。

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

リーダーの活動

- | | |
|------|------------|
| 3/1 | 地区円卓会議 |
| 3/6 | 団会議 |
| 3/20 | 17NSJ 隊長会議 |
| 3/22 | 地区委員会 |
| 3/26 | 地区コミ会議 |
| 3/26 | 地区各種委員会 |
| 3/29 | 地区団委員長会議 |



* 活動の写真はホームページにアップされています。個人情報保護のためパスワードがかかっていますので、隊長にパスワードをご確認の上、アクセスして下さい。遅れがちな点をご容赦ください。

<http://bsn8.world.coocan.jp/>

スカウト豆知識

「スカウト活動のシンボル：ネッカチーフ」

制服、正帽とともにスカウトの服装の象徴でもあるのがネッカチーフです。チーフは二等辺三角形の布で出来ていて、応急処置用の三角巾や埃よけのマスク、風呂敷など多目的に使用することができるようになっています。チーフの色や模様はさまざまで、所属する団によって異なり、同じ団でも隊によって異なる場合もあります。また、ジャンボリーなどの特別なイベント時のみに着用するチーフや、海外派遣時に着用するチーフ、各連盟事務局のチーフなどもあり、それらはすべて視覚的にスカウトの所属を表わします。いずれも所属しなければ手に入れることができない非売品がほとんどです。特に団のネッカチーフは各団ごとにオリジナルで作成しています。日本のスカウトは三角形の長辺から反対側の頂点方向に巻き、両端がとがった棒状にして用います。海外のスカウトでは太くざっくりと巻くスタイルのものもありますが、日本では細く巻くスタイルが多いです。どちらにせよだらしなく見えないようにきちんと巻きましょう。しっかり巻いたチーフを制服の襟の上から首にかけ、両端をチーフリングに通します。チーフリングを胸の前(鎖骨の合わせ目辺り)まで引き上げ、チーフを留めます。ビーバースカウトは、小さいネッカチーフを用い、チーフを胸の前でクロスさせたところをチーフリングで留めます。チーフリングは一応正式なものが定められていますが、装飾や記念品としての価値もあり、ジャンボリーやさまざまな行事に合わせて、多様なデザインのものが作られています。また、個人の趣味として自作されることもあり、ジャンボリーなどで他のスカウトと交換されることもあります。ボーイスカウトの制服は、厳密に言えばワッペンへの貼り付け方一つにいたるまで公式の規定が存在します。そんな厳密な規定のある制服の中で、唯一自分の好きに着用できるのがチーフリングであり、ある意味でスカウト達の「自己主張の場」となっています。8団でもチーフリングは指定せず、手作りのものを含め好きなものを使用していることにしています。